

「北九州市地球温暖化対策実行計画・環境モデル都市行動計画」 検討部会の結果について（報告）

標記の件について、平成 27 年 11 月 12 日に開催された第 1 回検討部会の結果を報告します。

1 議事

- (1) 地球温暖化対策実行計画に係るこれまでの経緯
- (2) 国内外の動向
- (3) 環境モデル都市行動計画の概要
- (4) 計画期間の調整、新たな指標、目標設定の分野（部門）、検討スケジュールなど

2 各委員からの主な意見

- (1) 目標について
 - 家庭、業務、運輸部門だけでなく、産業部門についても地域独自の目標を掲げるべきではないか。
 - 産業部門のCO₂削減は、オールジャパンで取り組むべきもので、一地域で目標を立てることは非常に難しく、また効果も薄い。
 - （単にCO₂削減を目標にするのではなく）市内ではCO₂削減に貢献する製品を製造していることにも目を向けるべきである。
- (2) まちづくりについて
 - コミュニティーを維持しつつ、コンパクトなまちづくりを進める必要がある。
 - 少子化に歯止めをかけるためには、本市の「住みやすさ」や「経済の安定」が重要であり、環境の視点を踏まえた打ち出しも必要ではないか。
- (3) 市民の取組について
 - 自分にできることは何かを具体的に示すことで市民一人ひとりが理解を深めることが重要である。
 - 未就学児にも目を向けた取組は、大人の参画も期待できる。
- (4) その他
 - 温暖化が進行した場合の適応策を示すことも必要ではないか。
 - 計画名が長いので、わかりやすいサブタイトルがあると良い。